

憲法改正と国民投票

私たちの責任を考える

2018年

5/12^土

13:00~16:30

開場 12:30

弁護士会会館2階

講堂クレオ

**参加無料
予約不要**

ただし、満員となった場合は
入場を締め切らせて
いただきます。

第1部

基調講演

改憲問題と国民投票～主権者の一人として考える～

愛敬 浩二さん

憲法学者 名古屋大学大学院法学研究科教授

今、自衛隊を憲法に明文で規定することを始めとする憲法改正の議論が、憲法施行後はじめて現実味を帯びてきています。そして、私たち国民が国の重要事項について直接投票で決める国民投票も、憲法改正のために初めて行われるかもしれません。

第2部

日本国憲法施行70年記念憲法ポスター展

作品紹介 (映像とナレーション)

しかし、自衛隊を憲法に明文で規定することは、戦後70年以上も続いてきた日本の恒久平和主義に大きな変化をもたらすのではないかと、私たちの人権や生活にも大きな影響を与えるのではないかと、という懸念や疑問があります。

第3部

パネルディスカッション

憲法改正と国民投票～私たちの責任を考える～

パネリスト

愛敬 浩二さん・本間 龍さん・伊藤 真さん

コーディネーター 伊井 和彦 東京弁護士会憲法問題対策センター企画部会長

また、国民投票が行われた場合、果たして公正・公平な条件でそのような投票ができるのか、私たちは何をもとに考え判断したら良いのか、私たちはどのような責任を負うのでしょうか。

市民の皆さんと共に、考えていきたいと思えます。

愛敬 浩二さん

憲法学者
名古屋大学大学院法学研究科教授



本間 龍さん

ノンフィクション作家



伊藤 真さん

弁護士
日本弁護士連合会憲法問題対策本部副本部長



託児所について

臨時保育所を設置します。

対象 : 生後6ヶ月から

申込み : 5月7日までに電話 (人権課 Tel 03-3581-2205) でお申込みください
(健康状態によっては、お引き受けできないことがありますので、ご了承ください)

【問合せ】東京弁護士会人権課
03-3581-2205

丸ノ内線「霞ヶ関」駅
B-1b 出口
千代田区霞が関 1-1-3

